

別記第2号様式（第3関係）

令和7年度

主目標・重点事業・チーム目標設定状況報告書

所属名	清流園	所属長名	尾 藤 俊 郎 印
主目標 ・就労支援に関わる多機能事業所として利用者の障がい特性に応じた就労を提供すると共に、安心して地域で生活ができるよう、安定した収入を確保する。 ・共同生活援助事業所として地域において自立した社会生活を営むことができるよう支援する。			
重点事業 【多機能型事業】 ① 就労継続支援A型： 雇用員に安定し継続できる就労の場を提供するため、経験、体験の機会を増やし知識、能力、技術の向上を図る。販売価格の見直し、提供方法や新製品を検討することで売り上げ増を図る。 ② 就労継続支援B型： 利用者の障がい特性に合わせた作業提供し安定した工賃の支給や安心して通える就労の場とする。地域のイベント販売、施設外就労等、工賃向上をめざすとともに、施設見学等を積極的に受け入れることで新規利用者獲得を図る。 【共同生活援助事業】 ① 多様なニーズに対応するため、職員のスキルアップを図りサービス向上をめざす。 ② 高齢化、重度化による生活の変化に伴うサービス調整を積極的に提案していく。 ③ 日常生活上の相談にきめ細かく対応し、安定した生活を過ごしていただく。 ④ 利用者の生命、財産を守るための防災訓練、災害時対策を実施する。			
チーム目標（企画経営） ① 収支健全性の維持を目指し、安定した利用率の確保を図る。 ② 目標利用率 就労継続A型97%、就労継続B型76%、共同生活援助92% 他職種協力体制のもと、就労継続A型、就労継続B型、共同生活援助に関する安定した収入の確保及び安定した工賃の支給並びに利用者が安定した生活を維持できるよう支援サービスの充実を図る。 ③ 固定資産の運用方法を見直し、適正な維持管理に努める。 ④ 安心安全で、楽しみとなる食事提供を行う。事前に確認し、低価格で、利用者の満足度を上げる工夫をしていく。			
チーム目標（多機能型事業） ① 就労継続支援A型 【目標利用率：97%】 ・生製品の販売方法を考慮するとともに販売価格の再考等で、売り上げ増や効率性の向上を図る。 ・安定した雇用（就労）を提供するため経験、体験の機会を増やし知識や能力を養い支援の充実を図る。 ② 就労継続支援B型 【目標利用率：76%】 ・利用者工賃アップ 前年度の平均月額を上回る額を目指す。 ・安全かつ合理的な職員配置の下、施設外就労を継続する。 ・利用者状況を把握し健康、精神面の安定を図り、利用率を維持する。 ・余暇活動の充実を図り、土曜活動参加者の増加を目指す。			

チーム目標（共同生活援助事業）【目標利用率：92%】

- ① 利用者の障がい特性（身体・知的・精神）に応じた個別支援を行う。
- ② 利用者の高齢化・重度化を適宜アセスメントし、ご家族との情報共有や関係機関と連携してサービス調整を図る。（外部サービスの利用、施設移行など）
- ③ 防災訓練や自然災害および病気やけがへの対応マニュアルを見直し、被害を最小限に抑える取り組みを実施する。新型コロナウイルス感染予防と、他の感染症予防のための取り組みを継続する。
- ④ 退去者が出た際の居室を有効活用し、積極的に体験利用者を受け入れ、速やかに入居につながる取り組みを実施する。

※チーム目標の（ ）内には、「重点事業の①」などと、関連する事業名を記載すること。